



**NISSHA**

2023年12月期  
第3四半期  
決算説明会

2023年11月9日

NISSHA株式会社

代表取締役社長 兼 最高経営責任者

鈴木順也

# ハイライト

## 2023年12月期 第3四半期（1-9月）の実績

- Tailwinds
  - 産業資材はモビリティ向けの需要が堅調
  - メディカルテクノロジーは医療機器CDMO（開発製造受託）で堅調な需要が継続
- Headwinds
  - 産業資材は蒸着紙でサプライチェーン在庫の調整が長期化
  - デバイスはタブレットや業務用端末向けの需要が減速

## 2023年12月期（通期）の見通し

- 通期の業績予想を下方修正
- Q4の需要動向を踏まえ、デバイスのタブレットや産業資材の蒸着紙などの予想を見直し

## トピックス

- 自己株式の取得
- 【メディカルテクノロジー】 EndoTheia, Inc.との資本業務提携

# 2023年12月期 Q3（3カ月）の実績

(百万円)

	2022 Q3 実績	2023 Q2 実績	2023 Q3 実績	前年同期比 (2022 Q3比)	前四半期比 (2023 Q2比)
売上高	53,165	40,574	40,879	▲23.1%	+0.8%
産業資材	18,777	16,975	16,983	▲9.6%	+0.0%
デバイス	23,647	13,031	13,146	▲44.4%	+0.9%
メディカルテクノロジー	8,870	8,793	8,937	+0.8%	+1.6%
その他	1,869	1,773	1,812	▲3.0%	+2.2%
営業利益	3,412	729	▲472	-	-
営業利益率	6.4%	1.8%	-1.2%	-7.6pt	-3.0pt
産業資材	1,136	927	458	▲59.7%	▲50.6%
デバイス	2,856	▲333	▲323	-	-
メディカルテクノロジー	150	531	280	+86.7%	▲47.3%
その他	▲730	▲395	▲887	-	-
税引前利益	4,400	1,879	▲88	-	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益	3,914	1,585	▲225	-	-
為替レート	¥134/\$	¥134/\$	¥141/\$	-	-

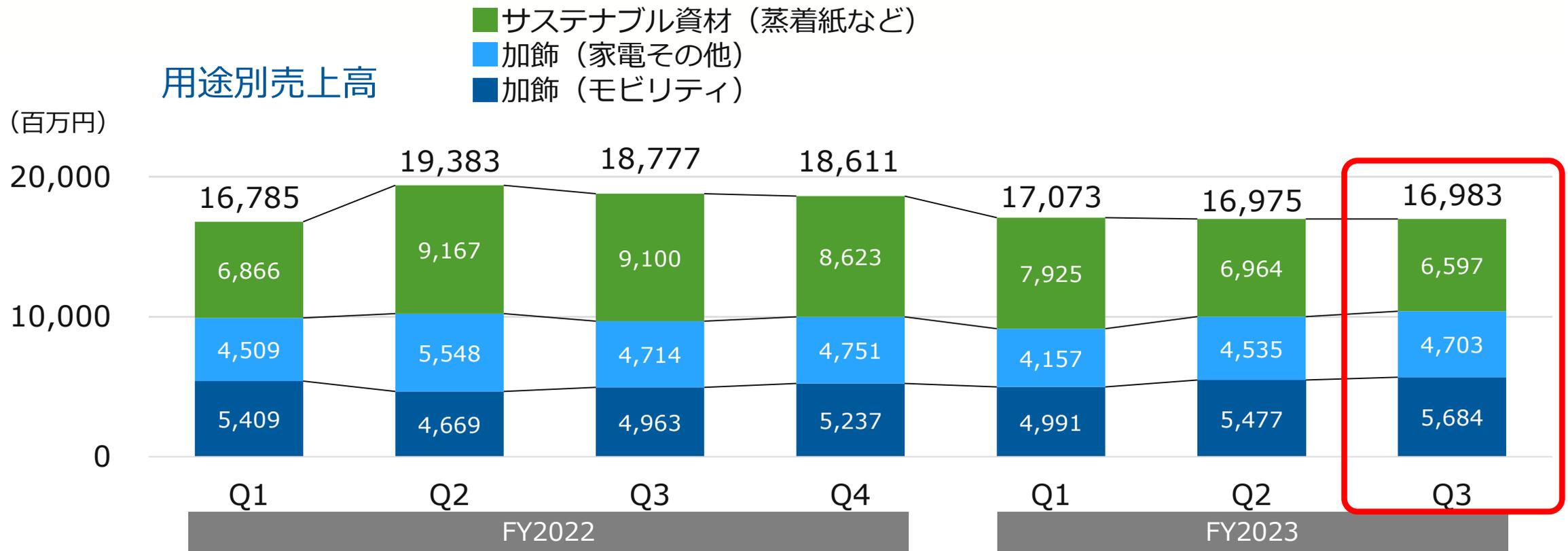
# 2023年12月期 Q3累計（9カ月）の実績

(百万円)

	2022 Q3累計 実績	2023 Q3累計 実績	前年同期比 (2022 Q3累計比)
売上高	141,382	123,885	▲12.4%
産業資材	54,947	51,033	▲7.1%
デバイス	57,251	40,985	▲28.4%
メディカルテクノロジー	23,481	✓26,255	+11.8%
その他	5,702	5,610	▲1.6%
営業利益	9,680	▲414	-
営業利益率	6.8%	-0.3%	-7.1pt
産業資材	4,529	1,904	▲58.0%
デバイス	6,539	▲1,525	-
メディカルテクノロジー	151	✓1,308	+764.8%
その他	▲1,539	▲2,101	-
税引前利益	13,949	998	▲92.8%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	11,818	575	▲95.1%
為替レート	¥124/\$	¥135/\$	-

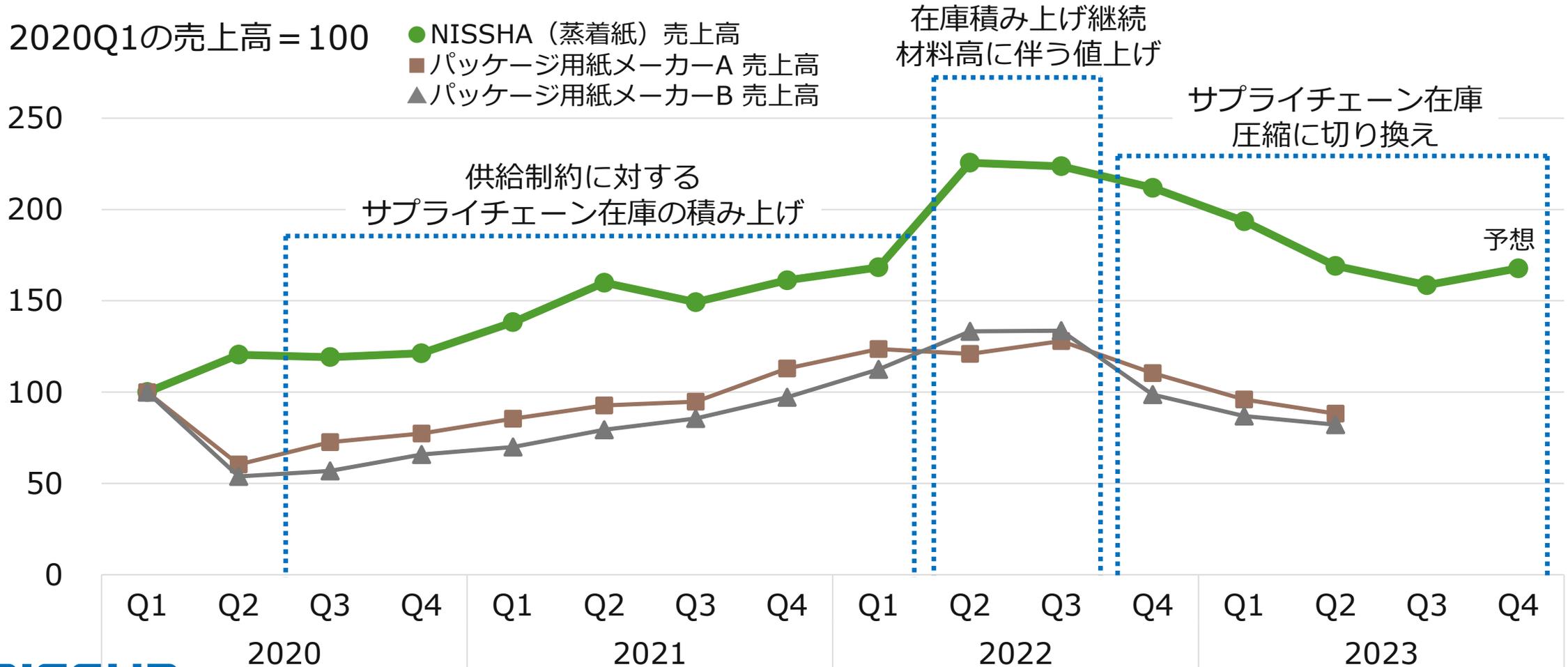
# 産業資材

- 加飾（モビリティ）は製品需要が堅調
- 蒸着紙はサプライチェーン在庫の調整が長期化



# 蒸着紙の需要動向（指数）

- パッケージ用紙のサプライチェーンで在庫圧縮が継続
- 蒸着紙は2023年H2に需要が底打ち感

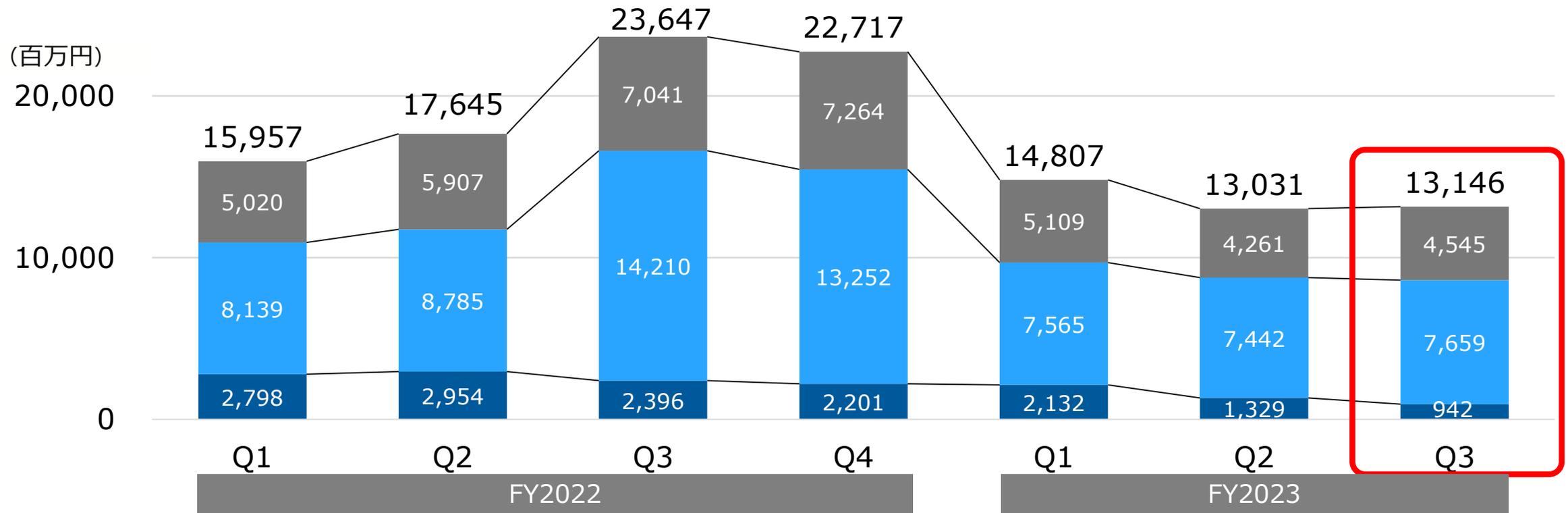


# デバイス

- タブレット、業務用端末向けの需要低迷が継続

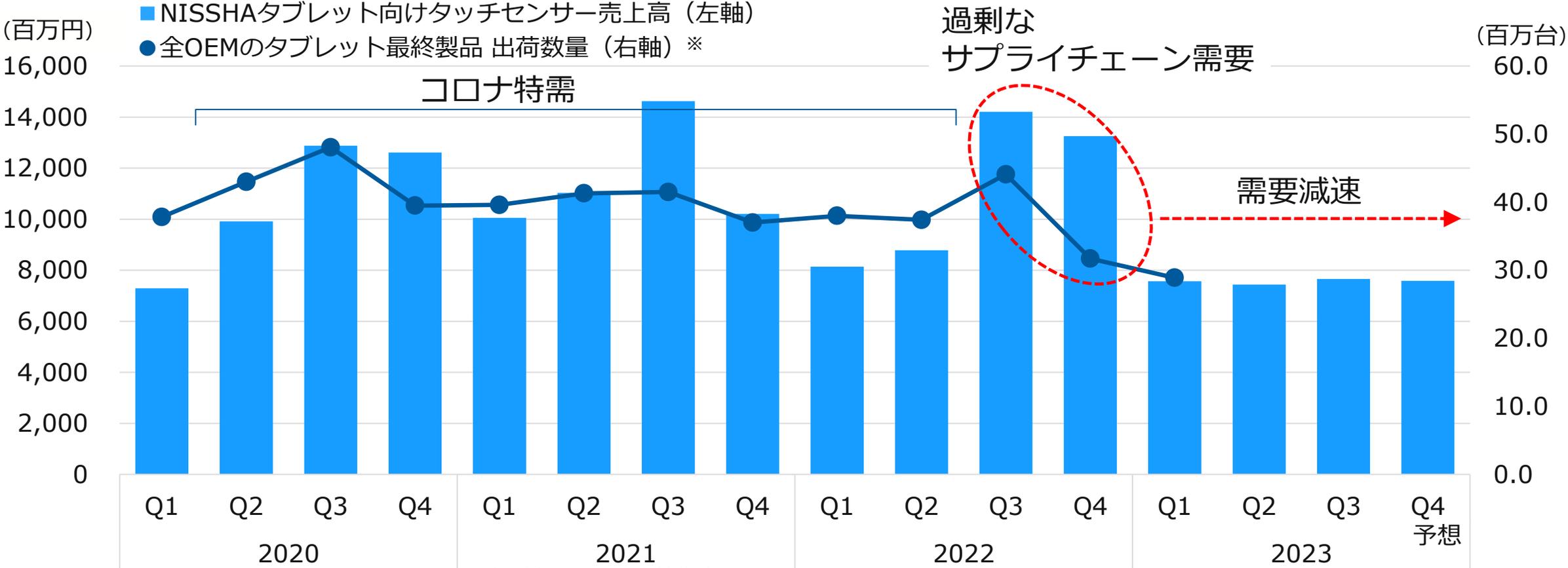
## 用途別売上高

- ゲーム機・業務用端末（物流関連）・モビリティ向け、ガスセンサーなど
- タブレット向け
- スマートフォン向け



# タブレットの需要動向

- 2022年H2の過剰なサプライチェーン需要
- 2023年は需要の低迷が続く



※各種資料を元に当社作成

(当社の売上高計上と最終製品の出荷の時差を考慮し、最終製品の出荷数量を四半期分前倒しして表示しています。)

# メディカルテクノロジー

## ●医療機器CDMOの需要が堅調

用途別売上高

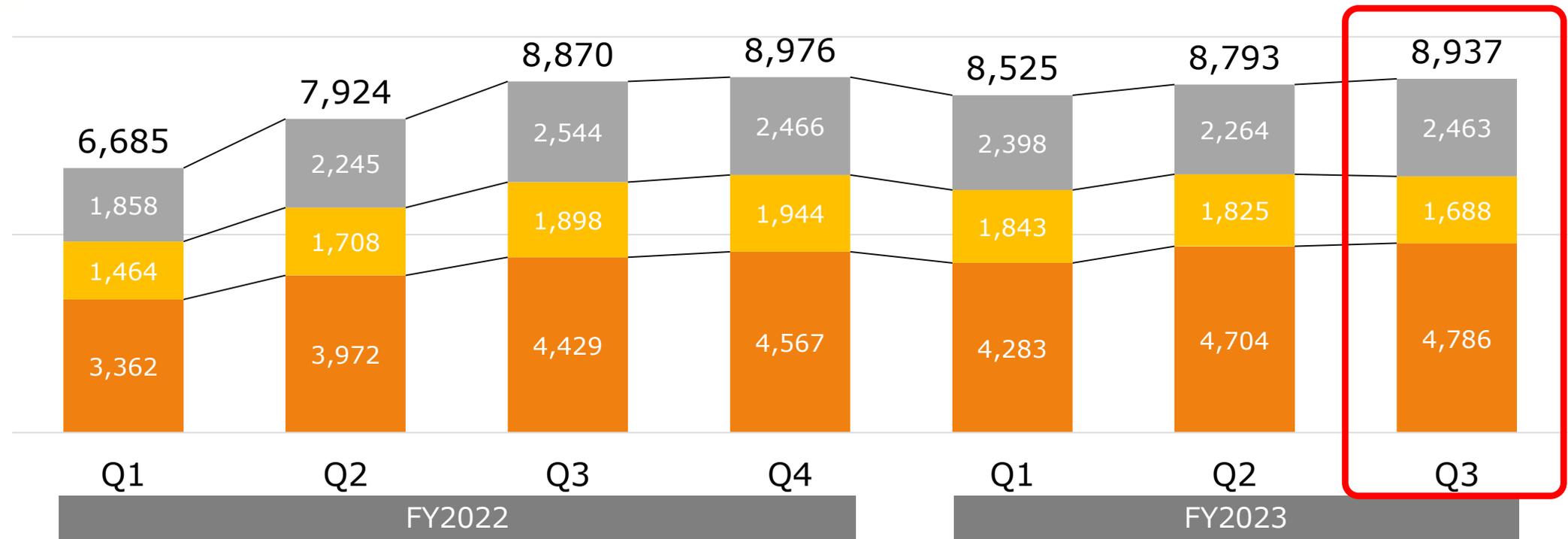
■ ビジネスメディア  
■ 医療機器（自社ブランド）  
■ 医療機器（CDMO）

(百万円)

10,000

5,000

0



# 医療機器CDMOの強化 EndoTheia, Inc.と資本業務提携



- 内視鏡用処置具の操作性向上に大きく貢献
- 小型の精密部品で価値を創出

EndoTheia, Inc.の概要	
本社	アメリカ テネシー州
社員数	10人 (2023年11月)
事業内容	内視鏡用処置具の製品設計・開発

## ● 戦略的意義

パイプラインの拡大



EndoTheia製品の  
製造パートナーに

事業機会の拡大



EndoTheiaの処置具  
×  
当社のお客さま  
(大手医療機器OEM)

内視鏡先端部



処置具

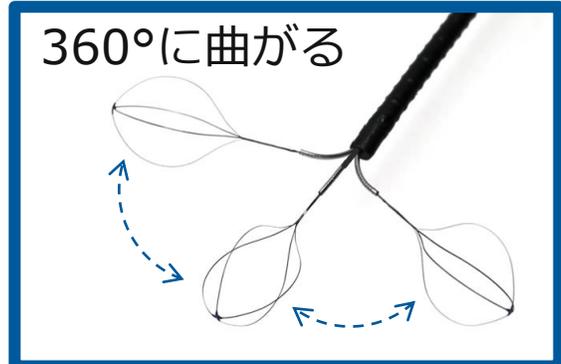
通常の処置具



一方向に伸びる  
のみ

処置具の可動域が限定的

EndoTheiaの処置具



360°に曲がる

処置具の可動域が非常に広く  
操作性・作業性が向上

# 医療機器CDMOの強化 内視鏡や手術支援ロボットの小型化・操作性に貢献

当社の価値創造のバリューチェーン



**NEXT STEP**  
小型・精密部品の  
加工技術の取り込み

医療機器の小型化や操作性向上により  
医療効率の改善に貢献

(用途) 内視鏡用処置具



(用途) 手術支援ロボット



# 業績予想（通期）の修正

- 産業資材の蒸着紙、デバイスのタブレット向けの製品需要が前回予想を下回る見通し
- Q4想定為替レート：¥130/\$
  - Q4の為替感応度（1円/\$の変動による影響）：売上高120百万円、営業利益17百万円

(百万円)

	前回予想（8/8発表）			今回予想（11/9発表）		
	FY2023 通期 予想	FY2023 H1 実績	FY2023 H2 予想	FY2023 通期 予想	FY2023 H1 実績	FY2023 H2 予想
売上高	174,500	83,005	91,495	166,000	83,005	82,995
産業資材	70,500	34,049	36,451	68,500	34,049	34,451
デバイス	60,500	27,839	32,661	54,000	27,839	26,161
メディカルテクノロジー	35,200	17,318	17,882	35,300	17,318	17,982
その他	8,300	3,798	4,502	8,200	3,798	4,402
営業利益	2,500	58	2,442	0	58	▲ 58
営業利益率	1.4%	0.1%	2.7%	0.0%	0.1%	-0.1%
産業資材	3,400	1,446	1,954	2,800	1,446	1,354
デバイス	100	▲ 1,202	1,302	▲ 1,700	▲ 1,202	▲ 498
メディカルテクノロジー	2,100	1,028	1,072	1,900	1,028	872
その他	▲ 3,100	▲ 1,214	▲ 1,886	▲ 3,000	▲ 1,214	▲ 1,786
税引前利益	3,100	1,087	2,013	1,400	1,087	313
親会社の所有者に帰属する 当期（四半期）利益	2,000	801	1,199	800	801	▲ 1
為替レート	¥131/\$	¥132/\$	¥130/\$	¥134/\$	¥132/\$	¥136/\$

# 2024年（来期）の展望

## 2023年を底に産業資材、デバイスの需要が回復

事業	製品	主な市場	需要トレンド（2023年予想比）
産業資材	加飾	モビリティ （内装・外装加飾）	 底堅い需要が継続
		家電	 緩やかに回復
	サステナブル資材 （蒸着紙）	飲料・食料品ラベル	 サプライチェーン在庫が正常化、需要回復
デバイス	フィルムタッチ センサー	タブレット	 サプライチェーン在庫が正常化、需要回復 新モデルへの期待
		スマートフォン	 影響は限定的
	業務用端末 （物流関連）	 緩やかに回復	
	モビリティ （車載ディスプレイ）	 新モデルの量産開始で拡大	
	ガスセンサー	アルコールチェッカー、警報 機など	 アルコールチェッカー、空調機向けの冷媒漏えい検知セ ンサーの需要が拡大
メディカル テクノロジー	医療機器	医療機器	 医療機器CDMO（低侵襲医療用手術機器など）の堅調な 需要が継続

# 自己株式の取得

- 取得理由：株主還元、資本効率の向上

## 概要

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得方法	東京証券取引所における市場買付
取得する株式の総数	700,000株（上限）
株式の取得価額の総額	1,000,000,000円（上限）
株式の取得期間	2023年11月10日～2024年3月31日

(ご参考)  
 設備投資・減価償却費及び償却費・M&A投資・  
 研究開発費 (2023年)

(百万円)

	第1四半期 (1-3月) 実績	第2四半期 (4-6月) 実績	第3四半期 (7-9月) 実績
設備投資	1,817	729	2,273
減価償却費 及び償却費	2,250	2,270	2,338
M&A投資	2,611	359	42
研究開発費	1,095	1,132	1,124

本プレゼンテーションに掲載されている情報および決算説明会・カンファレンスで提供される情報のうち業績の目標、計画、見通し、戦略、その他過去の事実ではない情報については、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含みます。実際の業績は、経済動向、市場需要、為替の変動などのさまざまな要因によって大きく変わる可能性があります。